

ハッピー〜通信

☆デイサービス付き有料老人ホーム『ハートフルちゃん』開設のご案内

この度、知覧の小田代記念クリニック敷地内に有料老人ホームを開設することとなりました。先日地鎮祭が行われ2月末に着工し、完成は6月末を予定しております。7月1日には有料老人ホームの入居が始まり、8月中旬からデイサービス開始予定です。入居者数は 20名 通所介護サービスは 18名としております。ご自宅での生活に困難な方や心配な方は施設の入所をご利用下さい。また併設でデイサービスも行っておりますのでご利用ください。

※但し、介護度をもっておられる方に限りまして、お持ちでない方は介護申請を行い介護度の認定を受けて下さい。

同じ敷地内には「小田代記念クリニック」があり、病気のことや治療また入院を要する場合は鹿児島市内の「小田代病院」が引き受けますのでどうぞご安心ください。

皆様のこれからの生活に少しでもお役にたてればと思っておりますので是非ご利用ください。



小田代記念クリニック 事務長 椎畑幸三
TEL 0993-83-2677

(完成イメージ図)

詳しいご相談お申し込みは、社会福祉法人 恵愛会 特別養護老人ホーム「憩いの里」へご連絡ください。
TEL 0993-83-3077



新人 紹介

～新しい仲間です!皆様よろしくおねがいします～



外来 看護師

外来師長 森山みどり



1月13日より外来師長として入職しました。患者様やその家族が安心して診察や検査を受けることができ、ニーズに対応した看護サービスの提供を目指して行きたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

病棟 看護師

上野 大志郎



一般科での経験は初めてです。皆様に支えられて指導頂いて成長して行きたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

薬剤科 薬剤助手

吉村 真理子



2月9日から薬剤科の助手として入職しました。今まで調剤薬局で働いていたので、小田代病院のように人数が多いところで働くのは初めてで、緊張しております。至らぬ点が多々あると思っておりますが、一つ一つ吸収して早く役に立てるように頑張りますので、これからよろしくお願い致します。

病棟 看護師

前田 ひとみ



1月に入職してはや2ヶ月経とうとしていますが、今までの職場と環境が違い毎日戸惑う事ばかりです。初心を忘れず患者主体の看護が提供できるよう日々頑張りたいと思っております。

外来クラーク

前田 律子



12月16日より外来クラークでお世話になっております前田律子です。趣味は洋楽ROCKを聞きながらのドライブ&カラオケです。ご迷惑をお掛けする事が多いと思いますが、宜しくお願い致します。



職場紹介

<看護部(外来)>



(小田代 憲一先生と一緒に)



外来は看護師10名、保健師1名、クラーク1名で明るく楽しく業務にとりくんでいます。3月16日に新しく保健師が入りました。保健指導も充実していきます。よろしくお願い致します。



今回は看護部(外来)を紹介しました。順を追って各部署の職場紹介をして行きたいと思っております。

外来だより

薬の飲み合わせ・食べ合わせで薬の効果が左右されることをご存知ですか？

薬と薬、薬と飲み物や食べ物との組み合わせによっては、効果が弱まったり、強まったり、副作用が強くなったりすることがあります。今回は、グレープフルーツと薬・納豆とワーファリンの関係について伝えていきたいと思います。

1. グレープフルーツは薬の血中濃度を高くする。

グレープフルーツはカルシウム拮抗薬の血中濃度を高めます。これはグレープフルーツの成分が消化管にある薬物代謝酵素(CYP3A4)の働きを阻害するからです。のんだ薬がこの酵素で代謝され易いほどまた、本来、消化管にあるこの酵素活性が高い人ほど、グレープフルーツの影響は大きくなります。影響を受ける薬にはカルシウム拮抗薬のほかに、精神神経薬、免疫抑制薬、消化管調整薬、抗血小板薬、高脂血症薬などもあります。カルシウム拮抗薬のすべてが影響を受けるものではありません。

2. 納豆とワーファリン

納豆はナットウキナーゼという血栓溶解酵素を含んでおり、これが脳血栓や心筋梗塞を予防すると考えられています。しかし、一方、納豆菌はビタミンKをつくる働きももっています。ビタミンKは血液の凝固性を高める作用をもっているのです。脳血栓や心筋梗塞を予防するために、ワーファリンという薬を服用している患者さんが多いのですが、このワーファリンはビタミンKの活性を低下させることによって血液凝固を阻止します。したがって、ワーファリンを服用中の患者さんが納豆を食べるとせっかくのワーファリン効果は減弱、あるいは消失してしまいます。ビタミンKは納豆以外ではブロッコリー、ほうれん草などの緑黄色野菜にも含まれています。ワーファリンを服用中の患者さんはこれらの野菜を大量に長い期間、食べているとワーファリンの効果が影響されていることを知っておいて下さい。

※ 実際に薬を服用される際は、くれぐれも医師や薬剤師の指示に従ってください。

検査の基礎知識

ABI・CAVI 検査とは・・・？

ABI・CAVI は、下肢のある程度太い血管のつまりを知る検査です。動脈血管壁は、コレステロールや中性脂肪等が沈着すると、血管が弾力を失い硬化します。そして、狭くなった状態や弾性が低下した様子を知ることが出来るのがABI・CAVI 検査です。

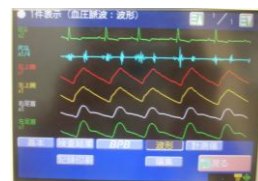
測定項目はCAVI(血管の硬さ)、ABI(血管の詰まり)、血管年齢で、あお向けに寝た状態でベッドに寝て頂き心電図、心音図、両腕・両足首の血圧と脈波を測定します。
時間は10分程度で、血圧測定と同じ感覚でできる簡単な検査です。

CAVI(キャピ検査)

CAVIは大動脈を含む「心臓から足首まで」の動脈の硬さを反映する指標で動脈硬化が進行するほど高い値となります。大動脈の進展性の低下は心疾患の発症や予後を規定する因子となることが知られており、早期診断に役立ちます。自覚症状がないことから「沈黙の殺人者」と呼ばれる動脈硬化症ですが、簡単に発見できる方法が「CAVI検査」です。

ABI(足関節/上腕血圧比)について

ABIは上腕部と足関節部血圧比(足関節部血圧÷上腕部血圧)を求める検査で、下肢閉塞性動脈硬化症を早期発見するための検査です。ある程度太い血管の内腔が閉塞したり強い狭窄部分があるとそれより末梢の血圧は低下します。



(上図)フクダ電子 VaSera vs-1500A
(左図) 検査時の波形



接遇研修会

今回、2月25日に病院全体の接遇力向上を目的として、外部講師を招いて全職員を対象とした接遇研修会を開催しました。接遇とは何かから始まり、チェック表を使った自己診断や第一印象の重要性などが分かりやすく説明して頂きました。



経営理念

地域に開かれ、地域に親しまれ、地域に役立つ医療機関となることを目指します。

基本方針

1. すべての患者様は私達の身内です の気持ちを持って最善の医療を誠心誠意行います。
2. 地域に密着した医療機関として質の高いサービスを提供し、患者様の1日も早い社会復帰在宅復帰を支援します。
3. 地域の医療機関、施設との連携を密に行い、あらゆる医療・福祉資源を活用して、患者様の「自分らしい暮らし」を応援します。

お知らせ
☆ホームページ☆
リニューアル致しました

院内コンサート♪♪
4月11日(土)
14:00~15:00



鹿児島市荒田1丁目25-6
TEL 099-253-8111
FAX 099-253-8140
ホームページ アドレス